

受 付
年 月 日

【様式 11】（会議事概要記録）

議事概要記録

開催日時	平成 28 年 8 月 24 日 14 時 00 分～15 時 00 分		開催場所	秋田県赤十字 血液センター
会議種別	<input type="checkbox"/> _____部会議	議 長	藤田秀文	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第 2 回 理事会			
出席者	<input type="checkbox"/> _____部 会	書 記	浅野卓志	
	<input type="checkbox"/> _____W G			
欠 席 者	<input type="checkbox"/> 他 (_____)	藤田秀文、横山一二美、佐藤尚之、二部琴美、丸岡智史、浅野卓志、斎藤孝良、久保田政昭、渡辺義孝、大山葉子、鎌田雅人、由利彰、高橋一成、佐藤友章、齋藤 克司 委任状：清水盛也、熊谷富美子、深浦洋子、小林則子、伊藤晃、高橋ゆか子、太田和子		
	阿部一之助、小山田一			
次第	1) 前回理事会（6/5）以降の経過報告 2) 平成 30 年春の叙勲及び褒章候補者の推薦について 平成 28 年度環境保健事業功労知事表彰の推薦について 3) 北日本幹事会議事録 4) その他			
議事概要	藤田会長の司会で開会、書記には県北支部の浅野卓志が任命され、引き続き藤田会長の議事進行で以下の審議がなされた。 1) 前回理事会（6/5）以降の経過報告 6/11(土) 「宮島よしふみ総決起大会（盛岡）」秋田 38 名（会員 23）総勢 250 名程 6/13(月) 「石井ひろお」推薦書作成 6/17(金) 平成 28 年度秋田県臨床検査精度管理事業共催補助金納付のお願い 6/17(金) 「あきたがんささえ愛の日」後援名義承諾 賛助 5000 円 6/17(金) 臨床工学士会「心電図でひも解く不整脈治療」後援名義承諾 6/18(土) 日臨技定時総会（大森）議決権行使率秋田 73.11% 全議案承認・役員改選 —東京は 50%にも満たなかった。秋田県はまとまりがある。 6/22(火) 参議院選挙公示 6/22(火) 県看護協会総会来賓出席 7/10(日) 「宮島よしふみ」参議院議員誕生 —会長より「会員、及びその家族、友人へのお礼に関するメール送信は選挙活動違反に該当するので、この場をかりてお礼を申し上げます。」 また、機会がある毎に会長がお礼を申し上げるとの事。 7/22(金) 北日本支部幹事会 札幌医科大学 新部門員届出 血液：菊地優子（大学） 病理：浅利智幸（赤十字） 生理：渡辺 晃（雄勝） 輸血：加藤亜有子（能代） 8/4(金) 日臨技理事会にて承認済 8/6・7(土・日) 「検査説明・相談できる臨床検査技師育成講習会」大学 34 名 —昨年の講習会で目標人数をクリアしていたが、要望があったので今年も開催。			

- ・ 県南支部会参加者 80 名。賛助会員を加えると 100 名。

会長より、来年開催の北日本学会のポイントはこなしているとの事。
一番大きな出来事は、宮島会長が無事に参議院当選した事。

2) 平成 30 年春の叙勲及び褒章候補者の推薦

来年の夏に通知が来て 1 週間で届け出なければならない。条件は技師会行事に複数
年従事し、かなりの功労。直近では、元会長（市立秋田）の菊地一正氏が受章した。

平成 28 年度環境保健事業功労知事表彰の推薦

今年の候補者は横山副会長。推薦書を作成済。条件としては定年後であっても同職
に従事であれば該当する。

3) 北日本幹事会議事録

- ・ 支部部門長の人数に道県で差がある（北海道で 3 人）ので調整の方向であったが、
選考された部門長であるので、尊重する方向とされた。
- ・ 研修費について議論があったが、結論に至らなかった。
- ・ 病理部門の研修会開催形式が特殊であり、半分以上は会員の負担であるものの、業
者からの負担金で運用されている。違反はしていないがどうか、今まで問題なければ
いいのでは、との意見があった。今後、業者の負担を減らす方向にしていくとのこ
とであった。
- ・ 今回の新潟での北日本支部学会では、学生だけの発表を募集。演題は集まったが学
校により偏りあったので、学生だけのセッションは設けず、一般演題と混ぜて発表を
行う。
- ・ 来年度の秋田開催の北日本支部学会では、情報交換会へ移動途中で竿燈を披露する。
- ・ 学会開催地の順番は、新潟の次に山形を飛び越して秋田である。東北学会から北日
本学会へ変更になる際、山形が最後であったためである。
- ・ 青森県では、県の会長が変更。宮城でも会長が変更となった。
- ・ 幹事の変更 3 名を日臨技に提出。
- ・ 幹事会は、7 月と冬の年 2 回行われる（県会長出席）。
- ・ 9/30（金）～学会場視察、情報交換会への参加。来年の学会への議題として。

4) その他

- ・ 9 月 がん征圧月間。朝日新聞にキャンペーン、日臨技の広告（一コマ 21600 円）
を掲載する。広告は年 2 回（他：アレルギー関連）施行。
- ・ 地域活動事業：生活習慣 1 月病理、2 月に肝臓。
- ・ 10/13（木）6：30～認知症についての講演（秋田大学精神科：高橋先生）
Ns のこれからの取組について。検査技師も今後、何らかの関わりがあるであろう。
- ・ 11/20(月) 健康展。今回は検査結果の説明を技師中心とし、特殊な場合のみ Dr. によ
る説明を行う。血圧測定は血管機能検査で行うので、血圧測定の単独のコーナーはな
し。頸動脈エコーの人員が不足なので、できる方は是非とも参加してほしい。対象者
に高齢者が多いので、今年は検査技師紹介をパネルのみとし、そこに顕微鏡を一台設
置。会長より「県学会の一週間後で大変だと思いますが、よろしく願いいたします。」
- ・ エイズキャンペーン、ピラ配り：日程が決まり次第、各施設へ伝達
- ・ 新しい取組があったら、教えてほしい
- ・ 11 月 北日本支部臨床検査総合部門研修会。
医療人のコミュニケーション（検査説明でどんなコミュニケーションを）

(質問事項)

Q.健康展：昨年終了後に植木先生より「毎年リピーターが多いので、どうしたものか。」
と。規模にこだわらなければ県北、県南と年々場所を変更したらどうか？

A.過去に湯沢市で行われた時は種苗交換会と合同であり、大館市では県学会と合同で

	<p>あった。今後は、地方開催を含めて検討していく。</p> <p>Q.厚生労働大臣賞として、菅原元会長を推薦したらどうか。 A.条件にあった人はなかなかいない。条件にあえば、菅原元会長を推薦する方向で検討する。</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人 秋田県臨床検査技師会</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人 高橋 一成 </p>				
<p>決議事項 及び 継続事項</p>	<p>平成 28 年度環境保健事業功労知事表彰 理事会で横山副会長の推薦を承認。 健康展の開催地：今年度終了後、次年度に向けて検討。</p>				
<p>記録作成</p>	<p>8 月 27 日</p>	<p>氏 名</p>	<p>浅野卓志</p>	<p>提 出</p>	<p>月 日</p>

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可